発行編集部

大塚耕平事務所

全052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org

げ うござ います。 どうぞよろしくお願 < 皆 ż ん、 もご自愛くださ V 寒い日 ま す。 あ け が続きます。 か ま わら L て 、おめ V 版、 申 し上 今年 で 2 <

遊 がとう、 用 愚痴、迷惑、意地、分別、 今までに登場したのは、 語をご紹介しているかわら 退 年から日常会話の 太恵、 屈、 縁 起、挨拶、呂律、 真実、 四苦八苦、 出世、彼岸、 道楽、 機嫌、 悲 金輪際、 中 願、 、達者、 世界、 、無上、 大丈 0 我 仏

大

を

す VI そうで h. 自在 使 ちいち語 VI 入ってい P す。 はや、 使 ると、 いこなせると 仏 源や意味を考えなが たくさん 教用 頭が 語を自然に自 あ 痛くなり ります。 **()** VI で

覚

と読み、 が 教用 真理を指す言葉です。 て 0 で 加 いる様 わっ 語。 生じている世界、 自然」 自 自 ていないこと、 (お (さま)、 然 ŧ 0 自 は ず 由 神仏の じ からそう 自 人間 在 ね 6 0 計 ŧ 菩薩 場 呼 なった 自

手

由

Z

自

在

が

セ

|自

由自在」。

日

常会

て て Z ば、 て は もなことです。 いる世界。「自然」 神仏のはからいによって生じ いる結果と言えます **()** 最 神仏がお怒りに います。 近 は 自 人間が、 然災害 自然を破 が なるのは を破壊す 大規 が、「自然」 模 もっ 壊 化 l

考えは、 をコント 払い、 切 人間は 自 のです。 由自在」の 大それたことで 謙虚に向 ロールするなどとい 「自然」 科学技 自 術で き合うこと 15 . 対 山。 して敬 自然 あ う Ġ が

ます。 な存在となれるので、 仏 いという意味ではありませ ゆる束縛から解き放たれた覚り 悟 教の真理に至っている「自然」 <u>n</u> 由」であれば 自分勝手に好きにしてよ 0 境地を 自 、覚りを得て、 由 そ と言い のこと ん。

合の £. す 仏 「自在」 のことを観自在菩薩と言う 0 のことを時に 般若心 はそのためです。 自在」もそう と言います。 経 にも出てきます 「自在 いう意味 人 観 世 音 2

異なります。 というようなことを表しがちです をやりたい」「思いどおりにする」 話 自由自在に操る」 好き勝手な性格だ」「好きなこと 自 由 仏教における本来の意味と は 自在に何でもやってみたい 「あ 0 という表現で

ますが、 味となり、 L を開いている人間だ」 「私は自 れませ 由 仏教的に 人」と言う 少々不遜な発言か は 「私は覚 という が 時

ŧ

て 生 あらゆることに感謝し、 いくことです。 かされていると 自由人」になるということ いう意味の 自然を敬い、 自 家庭も組 いうことを 謙 由 虚に 自在 自 織 生 分 は 理

人が多くなれば、 まだ続けます。 け そう 会も国も、 ください 今年も仏教用語 ることと思います。 「自然」な姿に近 ではまた来月 **※** どうぞお付き合 0 探 検 をま

は自由自在だ」

M 加纳与服熟管者大塚耕平 覚王山 「耕庵」 https://ko-an.blog/

愛知県名古屋市生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、 城山中学校を卒業。2002年から地元の歴史・文化 の継承と振興のために、日泰寺の縁日(毎月21日)に

「弘法さんかわら版」をお配りしています。2013年から知立遍照院の 縁日でも「弘法さんかわら版」がスタート。

全国先達会、愛知県先達会、東日本先達会などで仏教関係の講演を行っ ているほか、毎年年末には日泰寺西隣の専修院で「弘法さんを語る会」を 開催。中日文化センター「くらしの中の仏教」講座の講師も務めています。 著書に「弘法大師の生涯と覚王山」、「仏教通史」、「四国霊場と般若心経」 (大法輪閣) など。

愛知県立旭丘高校、早稲田大学・大学院を経て、日本銀行に18年間勤 務した後、2001年から参議院議員。元内閣府副大臣・厚生労働副大臣。 現在、早稲田大学と藤田医科大学の客員教授を兼務。元中央大学大学院 客員教授(2005~17年)。早稲田大学博士。

大塚耕平事務所 🕾 052 757 1955 担当:あさい 名古屋市千種区覚王山通 9-19 覚王山プラザ 2F

